

令和6年 12月定例会 市長提案説明

12月定例会の開催に当たりまして、所信の一端を申し上げますとともに、今議会に提案いたしました、議案の大要につきまして、ご説明申し上げます。

初めに、市民の皆様のご負託を得まして、再び市政を担わせていただく立場となり、改めて身の引き締まる思いであります。「夢ある新しい岡崎」を目指して、誠心誠意、邁進してまいりますので、議員の皆様方におかれましては、市政のさらなる発展に向けまして、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

まずは嬉しいご報告があります。

本市がフィルムコミッション事業として撮影を支援しました、岡崎を舞台にした映画『明日(あした)を綴る写真館』の主演を務められました俳優の平泉成(ひらいずみ せい)さんが、報知映画賞特別賞を受賞されました。平泉さんは、本市出身で、市制施行100周年の際に市民栄誉賞を授与しており、家康行列への出演のほか、三河武士のやかた家康館のジオラマシアター「家康が語る 決戦！関ヶ原」で、語りを務めていただくなど、本市事業へもご協力をいただいております。平泉さんご自身も故郷を舞台にした映画での受賞を大変喜ばれているとのことで、本市としても誇らしいことでもあります。

また、一般社団法人日本テレワーク協会が主催する今年度の「テレワーク推進賞」において、本市が取り組むテレワーク就労支援事業に高い評価をいただき、全国の自治体としては本市が唯一となる「優秀賞」の受賞が発表されました。

本市の公民連携によるテレワーク支援策が、地域の人材不足解消や女性活躍推進、さらには、デジタルを活用した新しい雇用市場の創出に大きく貢献していることを証明する大変嬉しいニュースとなりました。この賞を励みとして、引き続き、テレワーカーの創出・育成を始め、多様なライフスタイルに合った就労環境の整備を地域の企業と一緒に取り組んでまいります。

次に、主な事業の進捗状況についてであります。

地域経済の活性化と地産地消の推進を図るため、11月2日と3日に、乙川河川敷において、岡崎開市500年2024岡崎城下家康公秋まつり商工フェア及び農林業祭を開催いたしました。

商工フェアでは、地域店舗ファンづくり推進事業に登録した事業者「家康印」による、本市の魅力ある物産品、特産品の展示、販売をしていただきました。

さらに、ステージイベントの景品として、会場内で利用できるカード型通貨「家康ゼニー」を発行し、多くの来場者にご利用いただきました。

今後、12月末日まで、市内の協力店や事業所でも利用可能となっておりますので、市内回遊の創出や地域経済の活性化にもつながると期待しております。

また、農林業祭では各ブースにおいて、魅力ある岡崎市やゆかりのまちの農林水産物の展示・販売を行い、多くのかたにご来場いただき、農産物の魅力を楽しんでいただきました。

これからも農林業の持つ魅力の輝きを放ち続けられるよう、みなさんと連携し、総合的かつ計画的に推進してまいります。

10月19日に開催しました岡崎市民病院フェスティバルは、約2,900人の来場者があり、大変な盛況でありました。このイベントでは、今年の生徒市議会において竜海中学校の生徒から提案がありました、「中学生の視点からの医療従事者の思いや仕事を記載したパネルの展示やステージでの紹介」をいち早く実現することができました。

また、医療機器の操作体験や院内の見学ツアーなどを通じて市民病院を身近に感じ、医療に対する理解や関心を高めることにつながりました。

このようなイベントを通して、今後も市民病院が地域の皆様に愛され、信頼され、期待される病院であり続けるよう努めてまいります。

スポーツの分野では、今年新たに創設されたバレーボールSVリーグが10月に開幕しました。本市をホームタウンとする「ジェイテクトステイングス愛知」は、3,500人を超えるファンで埋め尽くされた、中央総合公園総合体育館での開幕戦に勝利し、現在もリーグ戦の首位を争う熱戦を繰り広げております。私も昨日、試合会場に伺い、オリンピック選手を含む国内最高峰のバレーボールの迫力と、エンターテイメントとして楽しむスポーツの醍醐味を堪能したところであります。

会場では、ユニホームなどを販売するグッズコーナーを始め、キッチンカーが並ぶ飲食エリアなど、いずれも大盛況で、地域経済の活性化はもとより、私にとりましてものづくり産業に並ぶメインの政策であります「観光産業」の追い風になるものと期待をしております。

WRC世界ラリー選手権フォーラムエイト・ラリージャパン2024が、昨年に続き、愛知県・岐阜県を会場とし、11月21日から24日の日程で開催されました。

本市では、22日・金曜日の夜に中央総合公園で、そして、24日・日曜日の午前に額田において、世界各地を走り抜いてきたラリーカーが風のごとく、コースを駆け抜けました。会場には国内外から多くの観客が詰めかけ、世界最高峰のラリーの迫力を体感していただきました。

会場では、ラリーカーなどの展示や飲食エリア、公式グッズ販売ブースなどを設置したほか、ラリードライバーが登場するイベントや花火によるフィナーレなど、

昨年以上に楽しめる企画を実施いたしました。

ラリーに協力していただける事業者や運営を手伝っていただけるボランティアも増加しており、地域の皆様に定着したイベントとなり、地域が一体となって盛り上げていこうという思いが伝わってきます。

また、23日・土曜日に開催した「おかざきクルマまつり」では、ラリーのコースを活用したイベントや、自動車メーカー各社のご協力による様々なクルマの展示などに人気が集まり、自動車産業の集積地である岡崎のものづくりを広くPRするイベントとなりました。この3日間の関連イベントで、岡崎市が熱気に包まれ、合計1万5千人を超える方々にご参加いただきました。

新型コロナワクチン予防接種につきましては、今年度から65歳以上のかた及び60歳から64歳の一定の障がいをお持ちのかたを対象に重症化予防を目的とした定期接種となりました。接種の実施は10月1日から開始しており、令和7年1月31日までが接種期間となっております。自己負担額は2,000円で、接種費用の一部を市が助成しております。また、市民税非課税世帯及び生活保護世帯のかたは、接種前に必要な手続きをしていただいた上で個人負担が無料となります。

10月末現在で約1万人のかたが接種を済ませております。今後、年末年始に向け、人が集まる楽しい機会も増えてまいります。市民の皆様には、場面に応じて、換気や手洗い、手指消毒を行っていただくとともに、マスクの効果的な場面での着用等、基本的な感染防止対策に努め、併せて、ワクチン接種もご検討いただくようお願いいたします。

なお、接種につきましては、法律上の義務はありません。ご本人が接種を希望する場合のみとなります。

次に、本議会に提案しております議案について、説明させていただきます。

まず、条例議案といたしましては、駐車場整備地区における
駐車需給バランスの適正化を図るため、
駐車施設の附置義務台数に係る算定基準を改める
「駐車施設条例の一部改正」、将来にわたり健全な経営を維持し、
水道の使命である安全・安心な水道水の安定供給を持続していくため、
平成17年4月以来、約20年ぶりに水道料金を増額改定する
「水道事業給水条例の一部改正」など、
10件を提案させていただいております。

その他議案といたしましては、岡崎市シビックセンター改修工事や、
岡崎中央総合公園野球場受変電設備改修工事に関する「工事請負の契約」
など、9件を提案させていただいております。

続きまして、補正予算議案ですが、
一般会計の補正は、41億4,835万9千円の増額、
特別会計は 11億9,857万4千円の増額、
企業会計は、7億9,965万7千円の増額であります。

民生費は、
障がい福祉サービス費、子ども医療扶助費、生活保護費支給事業費が
当初見込みを上回ることによる増額、
制度改正後の支給対象児童数が見込みを上回ることによる
児童手当の増額、
人件費等が増加したことによる私立保育園運営費補助金の増額、

衛生費は、

岡崎市医師会が運営する夜間急病診療所において、
受診者数の減少による診療報酬の減収に伴う救急医療体制運営補助金の
増額、

接種者数が当初見込みを上回ることによる子宮頸がん予防接種事業費の
増額、

農林業費は、

市産材調達管理基金を積み増すための繰出金の計上、

土木費は、

11月2日の大雨により崩壊した市道宮石奥殿線を復旧するための
道路整備工事請負費の増額、

スマートインターチェンジ整備事業費において、
青木川にかかる東阿知和橋の架け替え工事請負費の計上や、
東名高速道路と交差する跨道橋の架け替え工事について、
周辺地盤が想定以上に風化が進み脆弱であることが分かったため、
土留工の追加に必要な工事請負費の増額、

西アクセス道路及びその関連道路の整備に当たり、事業の進捗管理上、
早期に用地を取得する必要があるため、土地購入費、
建物等移転補償金のほか、登記用図面作成委託料等を増額するもの、

そのほか、国家公務員の給与改定に準じた、職員給与の改定及び、
人事異動に伴う職員の増減などによる職員給与費の補正を各款で
計上しております。

特別会計では、
介護保険特別会計で、
居宅介護サービス等の介護サービスの利用が、
当初の見込みを上回ったことによる負担金の増額、

企業会計では
病院事業会計で、
職員給与費が当初の見込みを上回ったことにより
増額をするものであります。

以上が、今議会に提案をいたしました議案の概要であります。

次に、西三河地域における上下水道の一本化についてであります。
今年8月に愛知県と関係市町等により、一本化及び広域化・共同化による
効果検証等を行う「矢作川流域上下水道広域連携協議会（仮称）準備会」が
発足しました。

本市はこれまで、準備会への参画は控えてまいりましたが、
市民や市議会にも相談して慎重に判断をしていくため、準備会に参画し、
一本化によるメリット・デメリット等の情報を入手し、
本市の意見をしっかりと述べ、議論をしてまいります。

第20回アジア競技大会、第5回アジア・パラ競技大会が
2026年秋に愛知県で、開催されます。

本市では、中央総合公園の総合体育館、多目的広場、野球場が
それぞれバレーボール、アーチェリー、野球の競技会場となることから、
令和7年度末までに競技基準を満たすよう施設の改修を行ってまいります。

大会に向けて、県や大会組織委員会の準備作業もいよいよ本格化してまいります。本市の役割としましては、大会競技の円滑な実施への協力が中心となりますが、大会を契機とした地域の活性化や、アジア各国の文化への理解促進、さらには、新たな市民交流・経済交流の創出など、まちづくりの面でも大きなチャンスであり、重要な課題として認識しております。

そこで、副市長と関係部課長を中心として、アジア大会への支援とアジア大会を活用した地域の活性化を総合的に企画・実行する「岡崎市アジア・アジアパラ競技大会推進本部」を年内に設置し、受け入れ態勢の整備や、市民気運の醸成、地域の活性化などに万全を期してまいります。

12月7日には、長久手市の愛・地球博記念公園において、「愛知万博メモリアル第17回愛知県市町村対抗駅伝競走大会」が開催されます。本市の代表チームは、一昨年、昨年と2年連続で優勝し、今大会は3連覇を目指すこととなります。今回出場する選手の皆様も昨年同様、各世代を代表する有望な選手ばかりとお聞きしています。私も当日は会場に伺い、選手の皆様にエールを送りたいと思っております。

また、本日12月2日から、1月に開催の第76回岡崎市民駅伝競走大会の出場者の募集を開始いたしました。

岡崎の冬の風物詩であります市民駅伝に、今回も多くの市民の皆様にご参加いただき、タスキをつないでいただきたいと思います。

次に、東岡崎駅南口駐輪場についてです。

東岡崎駅の整備工事については、現在順調に進んでおりますが、周辺地区の工事進捗に伴い、11月末日で駅南口駐輪場は閉鎖となり、この代替措置として、12月1日から民間事業者様の運営による2か所の

仮設駐輪場がオープンいたしました。

こちらの仮設駐輪場は以前よりも収容台数が少ない中、早くから多くの申し込みをいただいていると聞いております。

利用者の皆様にはご不便をおかけすることになるかと思いますが、駅北側にありますOTO駐輪場にまだ相当数の余裕があることから、OTO駐輪場への利用変更を含め、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

「こどもまんなか社会」の実現のため、本市の施策について、こどもの視点に立って考え、こどもの意見を反映していくことなどを目的として、先日「おかざきこども会議」を開催しました。

本年度は、「新しくなる ひがおか（東岡崎駅）について」をテーマに、小学校5年生から高校3年生までの38人のこども達が、8月から東岡崎の視察やグループワークを通し、「こんなワクワクする ひがおか にしたい」というアイデアを考えました。先月16日にその発表会が行われ、私も参加させていただきました。子どもたちのアイデアの中には、「駅ビルからバンジージャンプ」などの提案もあり、実現できるかはともかく、熱のこもった大変楽しい発表でした。こども達が考えたアイデアについては、本市がどのように取り扱うかを1月に開催される最後の会議で子どもたちに伝えてまいります。

この取組みが子どもたちの学びの機会になるとともに、自分たちの意見がしっかりと受け止められたことが実感できる体験となり、子どもたちのモチベーションや自己有用感を高めることにつながると期待しております。

来年は、我が国の衆議院選挙で女性が初めて参政権を得て、39名の女性国会議員が誕生した年から数えて80年目を迎える年となります。こうした時代背景も考慮し、本市においても、女性の政治分野への参画を推進する企画として、

「女性の市議会傍聴ツアー」を、明日、12月3日の午前と午後に、それぞれ開催いたします。

申込のありました総勢21名の女性市民の皆さんには、この議場におきまして、一般質問を傍聴していただく予定です。

最後に、徳川家康公の生誕日12月26日にちなみ、12月を「家康公生誕月間」として、盛り上げてまいります。

12月7日から22日までの土日は、「おかざき宵まいり」を開催します。岡崎公園と松應寺を舞台に幻想的な光の空間を演出します。2か所を結ぶ光の道を提灯や光る和傘を片手に、夜の岡崎をお楽しみください。

7日は、二の丸能楽堂で「歴史ミーティング おかざきの陣」、14日・15日の夜は、カクキュー八丁村で岡崎オリジナルのコラボレーションコース料理やジャズ、武将隊演武のおもてなしを楽しんでいただく「醸(かもし)おかざき」、15日には、岡崎公園で「全国武将サミット2024」、22日は、「家康公生誕祭」が開催されます。

そして、26日には、名称が変更になりました「岡崎城公園」の新名板の除幕式に合わせて、三河花火の特別演出を予定しておりますので、ご期待ください。

以上、ご説明を申し上げますとともに、提出をいたしております、諸議案につきまして、よろしくご審議の上、ご議決を賜りますようお願い申し上げます、説明を終えさせていただきます。

ありがとうございました。